

コミュニティスクールだより



令和5年9月4日

7月8日（土）に行った学校運営協議会の内容を紹介します。

1 確認事項

(1) 校内研究に関わるアンケートについて

4月に児童に対して行った学習に関するアンケートの結果について確認しました。家庭学習の習慣や学校での授業の取組み方等の項目を調査し、どの項目も肯定的な回答が多い結果でした。

(2) 6・7月の教育活動について

6・7月の学校での活動を紹介しました。活動については、本校ホームページでも公開しています。

(3) 大田区学習効果測定の結果について

4月に実施した、大田区学習効果測定の結果について確認しました。4年生以上が国語、算数、社会、理科のテストを行いました。どの学年でも全国値の正答率を超える結果となっていました。

2 協議事項

(1) イノベーションシートの取組について

本校では、児童に対して「イノベーションシート」を使った取組を行っています。

児童は学期始めに、3つのコンピテンシー（右資料参照）について、意識して行動したいことをイノベーションシートから選んで記入します。月ごとに自分の行動を振り返り、シートに記入していきます。この取組について、次のような意見が挙りました。

- ・本校独自のこの取組に驚きました。このような視点を学校で指導してくれると親としてとても助かります。学校だけでなく、家庭でもこのような視点を意識して接していくとさらに効果的だと思います。
- ・学校では、教科書にある知識だけでなく、このような視点の力を育むことがとても大切だと思います。学校の先生方だけでなく、保護者もこの力を付けられるように意識していくとよいと思います。
- ・このような力は小学校だけでなく、中学校や社会に出てからも役に立つと思います。子どもたちのコミュニケーション能力の育成にもつながると思います。

(2) 児童のあいさつについて

朝の通学路見守りを行っている委員から、「コロナ禍で地域行事などが減ったからか、あいさつをしても返せない子や目を合わせてくれない子が増えている。」という意見が挙りました。学校でも「あいさつ運動」の取組を行っていますが、学校だけでなく、地域、家庭と連携してあいさつの意識を高められるようにしていくことが必要であると意見が出ました。大人も率先して、子どもたちに対してあいさつをしていくことも大事であることを確認しました。

次回、学校運営協議会は9月9日（土）に開催いたします。

小学校生活で身に付けてほしい力

① **新たな価値を創造する力** 「誰も知らない見えないことを自らからつくり出すために必要な力」

- 今を見つめて、よりよい方法を考えてみよう。
 - ・別の立場で考える。
 - ・決めつけないで考える。
 - ・お互いの得意やよさを生かして、協力する。

② **対立やジレンマに対処する力** 「自分とは違う考えや思いをもつ多くの人と関わり合うために必要な力」

- 考えを受け止め、関係するみんなが納得する方法を考えよう。
 - ・大変なことや苦手なことにも逃げずに向き合う。
 - ・自分の考えをもち、相手の考えをよく聞く。
 - ・目的にあわせて、決める。

③ **責任ある行動をとる力** 「責任を振り廻り、「自分は正しいのか」「何をすべきだったのか」と考える力」

- 行動したことを振り返り、次に生かそう。
 - ・教わったことや、わけを思い出して行動する。
 - ・最後まであきらめない。
 - ・どこがよかったか、どこは直せるか、もっとよくできるかを考える。